

学校紹介
新聞

坂東市立 東中学校



◆校長 西山 則夫
◆生徒数 158人
◆創立 1972年
◆住所 坂東市猫実 1093の2



真剣(しんけん)な表情(ひょうじょう)で避難訓練に取り組む生徒たち



防災教育

保護者と一緒に訓練

地震が起きたことを想定して、学区内の小学校2校と合同で避難訓練・引き渡し訓練を実施しました。マイタイムライン(自分の避難行動計画)講座では、災害の恐ろしさを改めて知りました。保護者と一緒に、自分の住む地域がどのくらいの水位になり、どのくらい危険になるのか、また、どんな物が必要になるのかを考えることで、台風が来たときにどう行動すればよいのかを確認することができました。

どちらの体験も、今後の私たちの生活に重要なものです。当たり前を過ごせる毎日を大切にしながら、災害が発生したときに自分の命だけでなく、家族や地域の方の命も守れるように行動していきたいです。(2年 嶋田怜真、1年 林田都花)



嶋田怜真



林田都花

どんな学校ですか!



学区内の小学校2校と取り組んでいる「交流あいさつ運動」

小中学生であいさつ運動



坂東市立東中学校は、1972(昭和47)年に創立されました。昨年度は、50周年の記念行事を行いました。学区内には飯沼干拓地や菅生沼があり、広大な田園風景と豊かな自然が広がっています。全校生徒158人の小規模校ですが、地域の方から「東中の生徒はいつも大きな声であいさつをしてくれる」とほめていただくことも多く、礼儀正しく落ち着いた学校です。

また、坂東市は「魅力ある学校づくり推進事業」に取り組み、小中連携行事も大切にしています。本年度も学区内の小学校2校と「交流あいさつ運動」に取り組みました。3学期には小学校6年生からの不安や質問に答える「先輩と語る会」も予定しています。これからも本校の伝統行事、地域や小学生の皆さんとの交流行事を大切にしながら、「あいさつが飛び交う学校」を目標に、生徒会が中心となった取り組みを広めていきたいと思ひます。(教務主任 吉原寿子)



いばらきっ子郷土検定県大会に向けて練習する東中代表の生徒たち

がんばっています!

郷土検定へ一致団結



池田莉心



海老原陽香

「終わった…」いばらきっ子郷土検定の市内大会が終わり、解放された気がしました。私たちが郷土検定の学習を始めたのは夏休み。最初は1問解けるかどうかというくらい難しく感じました。しかし、私の学校は毎年、市の代表として良い結果を出していると聞き、私たちもそれを受け継がなければと思い、一生懸命覚えました。昨年10月25日市内大会。皆で直前まで勉強。緊張の中での本番。結果は1位、県大会出場を決めました。解けずに悔しい問題もありました。でも、クラスみんなで一致団結して取り組めたので良かったと思います。魅力たっぷり大好きな県だ郷土検定を通して再確認できました。(2年 池田莉心、海老原陽香)

わくわく 学校行事



手ほどきを受けながら紙すきを体験する3年生

卒業証書は手すき和紙



海老原沙季

徐々に卒業が近づく11月。私たちの学校では毎年冬になると、紙すきの先生をお招きし、ご指導をいただきながら、3年生が卒業証書となる和紙を作ります。気温が低い方が良い和紙ができるということで屋外で行う紙すき体験。私たちががすいた「西ノ内和紙」は、原料の「天子那須楮」を水で溶いたところで、簀笥という用具を使って紙を仕上げます。冷たい水の中で手を動かす慣れない作業でした。しかし、自分だけの卒業証書になると思うと、水中での手の冷たさも、いつのまにか良いものを作りたいという気持ちであり感じなくなりました。自分自身で作った「世界に一つだけの卒業証書」がどのような感じで出来上がるのか、私も今から楽しみです。そして、卒業までの少ない学校生活を大切に過ごしていきたいです。(3年 海老原沙季)

次回は2月1日 日立市立日高小学校です

高度なことを 楽しく 確実に

水戸第一高等学校附属中学校 2023年度 5名合格

水戸英宏小学校

水戸英宏中学校

Society5.0 近未来型スクール構想(通信制・単位制高等学校・普通科)

EIKOデジタル・クリエイティブ高等学校

2023年4月開校

ENJOY EIKO DREAM

水戸本校 茨城県水戸市見川町2582番地9

浦和校 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目6-18けやきビル6F

Keimei

私の夢 無限大

水戸啓明高等学校

029-243-9680

https://www.mito-keimei.ed.jp

KIRYO High School

水戸葵陵高等学校

029-243-7750

https://www.kiryos.ac.jp